

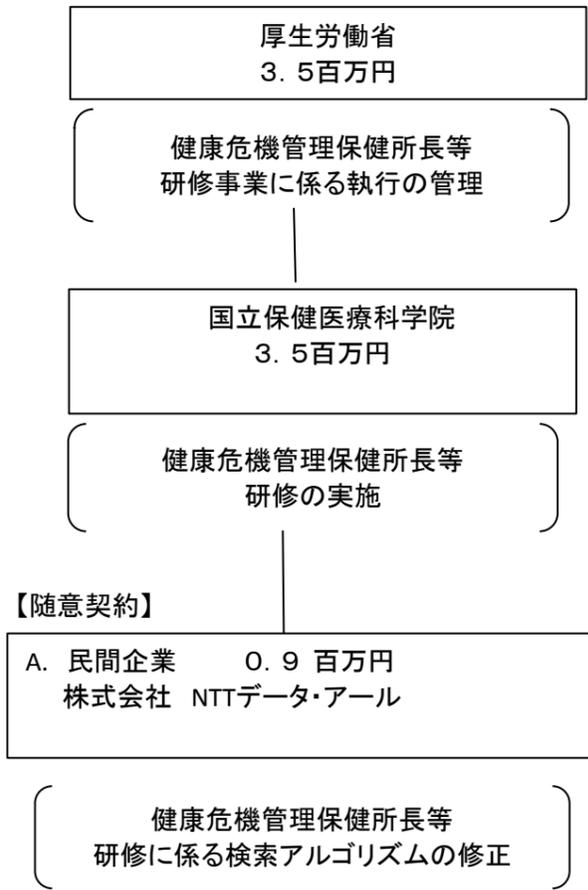
平成24年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	健康危機管理体制整備推進費		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成5年度		担当課室	がん対策・健康増進課地域保健室		政田 敏裕	
会計区分	一般会計		施策名	IV-3-8 健康危機管理体制を整備する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	多様化する健康危機事例に対応するため、危機管理に関する研修の実施など、地域における健康危機管理対策の基盤を整備することで、国民のニーズに対応した地域保健活動を強化し、安心して健康的な国民生活の確保を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	多様化する健康危機事例に的確に対応するため、保健所長及び保健所の管理職員等を対象として、実際の健康危機事例発生時の対応に関する演習、必要な知識等の取得を内容とした研修を実施する。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	8	5	4	4	4
		補正予算					
		繰越し等					
	計	6	5	4	4	4	
	執行額	6	1.4	3.5			
執行率(%)	75	22	87.5				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	健康危機管理保健所長等研修において健康危機管理について理解が高まったと回答した受講者の割合	成果実績	人	85	71	68	対前年度以上
		達成度	%	100	100	94.5	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	健康危機管理保健所長等研修の受講出席率	活動実績 (当初見込み)	%	37	89	97.1	—
					—	(-)	(-)
単位当たりコスト	51,471(円/成果実績)		算出根拠	平成23年度執行額/健康危機管理保健所長等研修の受講者数			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.3	0.3				
	職員旅費	0.5	0.5				
	委員等旅費	0.2	0.2				
	庁費	3.4	3.4				
	計	4.4	4.4				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	実際の健康危機事例発生時の対応に関する演習、必要な知識等の取得を内容とした研修は今後の災害に備えた優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	実際の健康危機事例発生時の対応に関する演習、必要な知識等の取得を内容とした研修は、国が率先して実施する事業である。
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	研修に係る謝金、旅費、消耗品等に係る支出を抑えたこと等により不用が生じた。
資金の流れ、費目・使途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	研修に係る謝金、旅費、消耗品等の支出の抑制等によりコストの削減に努めることとする。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	本経費の主なものは、研修に係る経費である。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	健康危機管理について理解が高まったと回答する割合が高いことから、実効性の高い手段となっていると言える。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	健康危機管理保健所長等研修の受講出席率、健康危機管理保健所長等研修において健康危機管理について理解が高まったと回答した受講者の割合が前年度よりも高くなっており、目標は達成していると言える。
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	健康危機管理保健所長等研修の受講出席率は前年度よりも高くなっており、達成度は着実に向上していると言える。
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	-
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	-
-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	
点検結果	東日本大震災のような大規模な災害や多様化する健康危機事例に対応するため、危機管理に関する研修の実施など、地域における健康危機管理対策の基盤を整備することで、広く国民のニーズに対応した地域保健活動を強化する必要がある。また、各点検項目において妥当であり、実績も達成されているため、引き続き推進すべきと判断するが、研修に係る謝金、旅費、消耗品等に係る支出を抑えたこと等により一定の不用が生じた。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	本事業については、毎年度恒常的に不用が生じているものの、保健所を中核とした危機管理体制の構築等に必要な経費であり、事業内容及び予算規模を維持すべきであるが、引き続き、効率的な予算執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	-		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	322	平成23年行政事業レビュー	0292

健康危機管理保健所長等研修事業



資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

その他、研修に係る諸謝金、旅費、消耗品費

A.NTTデータ・アール			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	研修に係る検索アルゴリズムの修正	0.9			
計		1	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NTTデータ・アール	健康危機管理保健所長等研修に係る検索アルゴリズムの修正	0.9	随意契約	